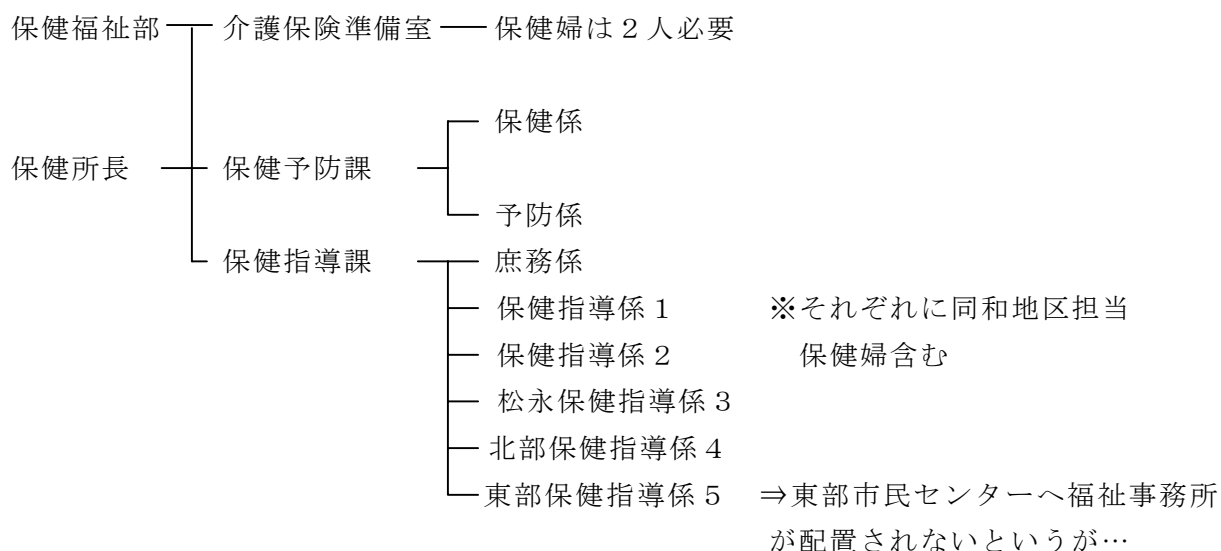


機構について

98. 6. 1 (岡田考)

98. 6. 20 (自主勉強会からのまとめ)

★ この案がベターとなる



《機構を考える上で》

※ 支所について

- ・ 支所は、松永、北部、東部とし、支所は保健センターへ。
- ・ 支所で配置されるとしたら、福祉と一緒に。
- ・ 命令系統を優先に考えれば、支所福祉事務所に保健指導課の駐在とするか、保健指導課支所出張所とする。
- ・ 予算は配分することが原則。
- ・ 看護婦の問題…福祉へポリオを持っていけないので、ポリオを個別接種とする。
(経費はかかるようだ) 老人保健法の集団検診についても個別検診移行を考える。
(ガンワーキングの結果を深めていく)
- ・ 総合相談窓口的な支所機能を考える。

※ 保健所等について

- ・ 保健師の課長は2人いるほうが、議会对策、医師会などよいと思う。
- ・ 神辺町、新市町合併のことも考えてみる。
- ・ 人配については、総合判断で。介護保険準備室へは2人必要。
- ・ 総合福祉センターは誰が行くか。

※ 解放会館の保健師について

- ・ 保健指導課の駐在の意味や具体的に活動を展開していく上で、今の方がよい面がある。
- ・ 保健活動を大きく見たとき、地域での保健活動として考えるチャンスかもしれない。
- ・ 福山市の同和対策のあり方を整理される中で考える。

※ その他

- ・ 厚生省からの流れで、保険課の関係（国民健康保険被保険者を対象として活動）を福山市としてどう考えるか。
- ・ 保健師の増員について、我々はどう考えるか。